会計学Ⅱ

科目ナンバリング ACC-302
選択 2単位

西 聡

1. 授業の概要(ねらい)

会計は企業の財政状態、経営成績等の情報を利害関係者に報告するための技術です。会計は経済活動を資金の流れから捉えたもので、企業人を目指す学生の皆様にとっては、民商法と並んで必要不可欠な知識です。会計学Ⅰにおいては会計原則などの理論面、会計学Ⅱにおいては簿記学習を通じた実践面に焦点を当てます。

2. 授業の到達目標

日商簿記検定3級レベルの商業簿記の知識・技能の修得を目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

授業の際に行う小テスト(50%)と定期試験(50%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

東京リーガルマインド 日商簿記3級商業簿記テキスト

5. 準備学修の内容

復習を目的に毎回、授業の冒頭、先週の授業について小テストを実施する予定です。

6. その他履修上の注意事項

授業では電卓を使用しますので、履修生は、各自、用意して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション・簿記とは
- 【第2回】 商品売買
- 【第3回】 現金・預金
- 【第4回】 手形取引
- 【第5回】 その他の債権・債務
- 【第6回】 有価証券・有形固定資産・その他
- 【第7回】 主要簿と補助簿
- 【第8回】 決算整理Ⅰ
- 【第9回】 決算整理Ⅱ
- 【第10回】 精算表と帳簿の締切り
- 【第11回】 伝票
- 【第12回】 演習1
- 【第13回】 演習2
- 【第14回】 演習3
- 【第15回】 試験